

金沢大学 人間社会学域 学校教育学類

www.ed.kanazawa-u.ac.jp/gr



発行：金沢大学 人間社会学域 学校教育学類

編集：広報・学生募集企画委員会

問合せ先：人間社会系事務部 学生課

(入試に関する問合せ) 入試係 TEL(076)264-5600

(修学に関する問合せ) 教務係 TEL(076)264-5603

学校教育学類の特徴

小学校、中学校および特別支援学校など各種学校の教師を組織的、計画的に養成するところです。学校現場で生じているさまざまな課題に的確に対応できる教員の養成をめざします。

子どもたちに学ぶことの意味と喜びを伝え、彼らの豊かな世界観を育てていくためには、専門的な知識や技能とともに、子どもを理解して子どもの成長を支援する能力も不可欠です。このような実践的指導力を持った教師を育成するため、実習的な授業科目や学校現場での教育実習などに重きをおいた教育を行います。教育段階の諸学校の教師を組織的、計画的に養成することを主たる目標にしています。

学校教育学類の理念・目標

子どもたちの教育を担う教師には、教科などに関する専門的な知識や技能およびそれらを教える能力に加え、グローバルな視野に立って考え行動する市民的教養と行動能力が求められます。また、様々なトラブルをかかえた子どもたちと向き合うためには、子どもたちに共感し、子どもたちの世界を読み開く能力も求められます。「学校教育学類」は、こうした力量をもった義務教育段階の諸学校の教師を組織的、計画的に養成することを主たる目標にしています。

カリキュラム

学校教育学類のカリキュラムは、学類のすべての学生が履修する学類共通科目、2年次のコース・専修所属後に履修する専修基礎科目と専修専門科目の3種類から構成されます。

学類共通科目

- ・全学校種に共通して必要な「教師としての資質能力」を養成するための授業科目です。
- ・教職に関する基本的な科目、教育実習、教職実践演習、小学校の教科指導法、小学校の教科に関する科目、幼稚園免許に関する科目など。

+

専修基礎科目

- ・教育学あるいは特別支援教育、得意とする教科やその学習に関する知識・技能を習得するための授業科目です。
- ・教育基礎専修では教育学の専門科目、特別支援教育専修では特別支援教育領域に関する専門科目、各教科教育専修では、中学・高校免許に関する教科の専門科目、教科指導法の科目など。

+

専修専門科目

- ・教員に求められる諸能力のトレーニングを行うための授業科目です。
- ・各専修の専門分野に関する特殊講義や演習、実習、研究に関する科目など。

本学類の教育の特徴としては、演習や学校での実習に重きをおいたカリキュラム、「教師になるためのノート」を使った自主学習支援システムの導入、教員採用試験対策や履修ガイダンスなどのサポートシステムの充実などがあげられます。



学校教育学類では、小学校、中学校、特別支援学校などの諸学校の教師を組織的・計画的に養成することを主な目的とし、プロの教師に必要な資質と能力の育成を行います。教師自身がグローバルな視野に立って考え行動する市民的教養と行動能力を身につけることをベースに、教師としての使命感、教育的愛情、教育観、子ども観および専門的な諸能力の育成を目指します。とりわけ、教科等に関する専門的な知識や技能の習得はもとより、それらを教授する能力、子ども達とコミュニケーションする能力、子ども達の間での討議・討論、自主的・自治的活動を援助する能力の育成を重視します。

これらの教育目標を達成するため、学校教育学類は、教育科学コースと教科教育学コースの2つのコースから構成されています。さらに、教育科学コースは2つの専修に、教科教育学コースは9つの専修にそれぞれ分かれています。

教育科学コース

- 教育基礎専修
- 特別支援教育専修

教科教育学コース

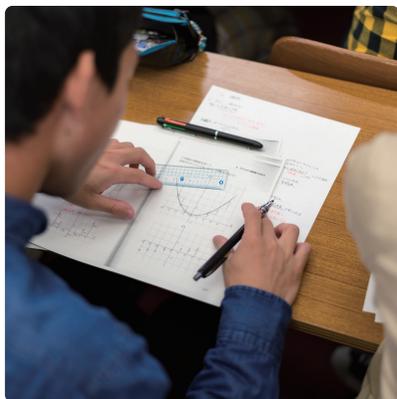
- 国語教育専修
- 社会科教育専修
- 数学教育専修
- 理科教育専修
- 音楽教育専修
- 美術教育専修
- 保健体育専修
- 家政教育専修
- 英語教育専修



理科教育



家政教育



数学教育



国語教育



社会科教育



英語教育



保健体育



教育基礎



美術教育



音楽教育



教育実習風景

がっきょうQ&A

教育基礎専修

Q:教育基礎専修についてのイメージが今ひとつはつきりつかめないのですが?

A:教育の本質全体について科学的に学び、研究を進めます。

Q:卒業要件となっている小学校教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状の取得については、教育基礎専修の科目とは別に並行して履修していくのですか?

A:はいその通りですが、教育基礎専修の科目もすべて免許取得に必要な科目に含まれています。教科の専門科目も一部必要ですが、それについては各自が取得をめざす教科の専修で開講されている科目を履修することになります。

特別支援教育専修

Q:将来、特別支援学校の教師をめざす人だけが対象ですか?

A:今日、障害のある子どもの学びと生活の場は広がっています。特別支援教育は、特別支援学校や特別支援学級だけではなく、小中学校全体で取り組むべき課題なのです。専修では、小学校教諭一種免許状に加え、特別支援学校教諭一種免許状(聴覚障害、知的障害、肢体不自由)の取得が卒業要件になります。

Q:卒業後の進路はどのようになっていますか?

A:小学校(特別支援学級を含む)、特別支援学校の教師が大半ですが、公務員、大学院進学を希望する学生もいます。

国語教育専修

Q:高校の国語の教師になりたいのですが、免許は取れますか?

A:必要な単位を取れば高等学校の国語の免許を取得できます。なお、本専修に所属すると、小学校の免許と中学校の国語免許に関する科目が必修になります。小学校の国語科以外の科目や小学校での教育実習、中学校の教育に関する科目や教育実習を履修する必要があります。以上の点をよく考えて、あなたの志望にあった選択をしてください。

Q:書道は学べますか?

A:高校の書道免許のための課程ではないので、芸術書道の実技科目はありません。中学校の国語を指導するのに必要な書写書道に関する科目を設けています。

社会科教育専修

Q:中学校や高校の社会科の教師になりたいのですが?

A:希望する地域にもよりますが、近年は中学校や高校に現役で合格する方も多くいます。

Q:高校で「倫理」を受講していないのですが。

A:高校での履修状況により有利不利は生じません。入学後、哲学や政治学、経済学など幅広く学ぶこととなりますので、大学でもイチから学べます。開講科目の詳細については、「金沢大学Web版シラバス→人間社会学域→学校教育学類」でみることができます。

Q:高校までの社会科・地歴科・公民科との一番の違いは何ですか?

A:「自分だけが理解できれば良かった学び」から、「みんなが理解できるような学び」に移行します。ですので決められた解答の暗記でゴマカすことはできません。「なぜその解答記述になるのか?」に対して誰もが頷ける説明を創り出す能力を養ってもらいます。

数学教育専修

Q:高校時代「数学Ⅲ」や「数学C」を履修していませんが、数学の授業についていけますか?

A:「数学Ⅲ」や「数学C」を履修していることが望ましいですが、一般選抜の「個別学力検査」では、「数学Ⅱ」「数学B」までしか課していません。このことを考慮して、数学専門の導入科目では高校の内容を振り返ったり、演習の時間を多く取り入れています。

Q:将来数学の教師になりたいのですが、4年次のゼミでは、数学教育のゼミに入らなくてはならないのですか?

優秀な数学の教師になるためには、数学の力をつけることが必要条件です。ですから、数学教育以外の興味のあるゼミ(代数学・幾何学・解析学)に入ってもよいのです。

理科教育専修

Q:高校では「化学」と「生物」を選択し、「物理」や「地学」を履修してきませんでした。専修の授業についていけるでしょうか?

A:どの科目の授業でも、基礎的な内容から解説するなど未履修学生に対する配慮をしています。授業と自主学習とで、大学時代に苦手な科目を克服してください。

Q:教壇に立つて教師としてどのように振る舞ったらよいかなど、どのようにして学ぶのですか?

A:教師として理科の内容をよく理解するために、理科の内容に関する講義もありますが、模擬授業や観察実験など、教師として実際に行うべきことを体験しながら学ぶ授業もあります。

音楽教育専修

Q:私は音楽教育専修で勉強したいと思っています。高校では「音楽」を選択しませんでした。それでもこの専修を希望できますか?

A:「音楽」を選択していた方が望ましいのですが、してなくても希望できます。本専修では、部活動や様々な場での音楽経験も大いに評価しますので、貴方の音楽活動をアピールしてください。

Q:大学には卒業論文があると聞きました。将来音楽の教師になりたいのですが、その場合は音楽教育の論文を書くことになるのでしょうか?

A:卒業論文または卒業演奏・卒業作品演奏から選択できます。優秀な音楽教師になるためには、様々な楽器奏法や理論の習得が必要です。どの分野においても専

門性を高めていくことが将来への自信に繋がると思えます。

美術教育専修

Q:実技試験(推薦入試)の評価基準を教えてください。

A:モチーフの形体や質感等、基本的なデッサン力があるかを評価します。

Q:専門的な実技の勉強をしていますが、授業についていけますか?

A:大丈夫です。授業で基礎から勉強していきます。

保健体育専修

Q:卒業後、どんな進路がありますか?

A:自分の希望に応じて、小学校教師、中学校や高等学校の保健体育教師になることができます。または、大学院へ進学して研究者をめざします。

Q:高校時代スポーツ活動に積極的に取り組んでいたのですが、このことを入試に生かす方法はありますか?

A:保健体育専修には、推薦入試制度があります。これは、センター試験の決められた教科・科目を受験し、面接のみを行う選抜方法です。一番大事なものは、スポーツ活動に積極的に取り組み、将来保健体育教師になりたいという、明確な志向と勉学の熟意を持つことです。

家政教育専修

Q:家政教育って、調理実習や被服実習が中心ですか?

A:いいえ、そうではありません。授業科目の中に調理実習や被服実習もありますが、あくまでも授業科目の一つです。保育や住居、消費・環境・家族・ジェンダーなどについて学ぶ科目もあります。上述したように、家政とは、「生活」を考える学問です。技能を身につけるだけではなく、理論的な講義もあれば、実験実習もあります。広く深く生活を探求し、生活力を身につけていく専修です。

Q:男性も家政教育で学べますか?

A:もちろんです。男女関係なく、皆が「生活」しています。実際に家政教育専修には男子学生もいます。家政を知れば、家政のイメージが変わること間違いなし!

英語教育専修

Q:人文学類や国際学類で英語を学ぶのとはどのように違いますか?

A:英語教育専修では、英語そのものの知識や技能の向上を目指すだけでなく、英語を教えるために必要な知識や実践的能力を身につけます。

Q:英語の教師にはどのような資質が必要ですか?

A:英語を学ぼうとする意欲に加えて、教えることが好きなこと、また人と良好な人間関係を築いていける能力が必要です。

Q:英語専修のカリキュラムはどのような方針で作られていますか?

A:英語の4技能(聞く・話す・読む・書く)をしっかり身につけると同時に、生徒にわかりやすく英語を教えられるための知識・技術が身につけられるように構成されています。

入学者選抜方法

学校教育学類の入学者選抜は、主に特別選抜と一般選抜によって行われます。令和3年度入試からは新しい **KUGS特別選抜** が開始し、総合型選抜・学校推薦型選抜は専修を選抜単位とし、教育基礎専修を除く10専修において実施されます。入試の詳細な内容については、「学生募集要項」や金沢大学ウェブサイト「入試情報」などでお知らせします。一般選抜前期日程試験は全専修一括募集であり、こちらの場合は、2年時に所属する専修を決めます。

取得可能な免許状

学校教育学類では全専修において、小学校教諭一種免許状の取得が卒業要件になっています。それに加えて、特別支援教育以外の専修では、中学校教諭一種免許状の取得が卒業要件になります。また、特別支援教育専修の場合は、特別支援学校教諭一種免許状の取得が卒業要件になります。幼稚園教諭の免許状と高等学校教諭の免許状についても、単位の修得により取得可能です。

○ 全専修共通の卒業要件

小学校教諭一種免許状

○ 特別支援教育以外の専修の卒業要件

中学校教諭一種免許状（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、英語）、中学校教諭二種免許状（教育基礎）

○ 特別支援教育専修の卒業要件

特別支援学校教諭一種免許状（聴覚障害、知的障害、肢体不自由）

単位の修得により取得可能な免許状

- ・幼稚園教諭一種免許状
- ・高等学校教諭一種免許状（国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭、英語）

卒業後の進路

幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭、障害児・者施設職員、児童福祉施設職員、矯正教育施設職員、公務員、大学院への進学など

総合型選抜II

石川県教員希望枠
美術教育専修
保健体育専修
家政教育専修
特別支援教育専修

学校推薦型選抜II

国語・社会科・英語教育専修
数学・理科教育専修
音楽教育専修

その他、特別選抜には **超然特別入試**（A-lympiad 選抜、超然文学選抜）、**国際バカロレア入試**、**私費外国人留学生入試** があります。

前期日程入試（学校教育学類）

文系一括入試（人間社会学域一括募集）

教育科学コース
教育基礎専修
特別支援教育専修

教科教育学コース

国語教育専修
社会科教育専修
数学教育専修
理科教育専修
音楽教育専修
美術教育専修
保健体育専修
家政教育専修
英語教育専修

一般選抜（全専修一括募集）